

事 務 連 絡

令和 6 年 6 月 7 日

都道府県知事
各 指定都市長 保育所・認定こども園等主管部局 殿
中核市長

こども家庭庁成育局保育政策課
こども家庭庁成育局保育政策課認可外保育施設担当室

クビアカツヤカミキリに関する情報提供及び注意喚起等について（依頼）

標記については、農林水産省、林野庁及び環境省より、別添のとおり、クビアカツヤカミキリについて、情報提供がありました。

本虫は、ついでには、街路樹や生産園地等におけるサクラ、ウメ、モモなどの寄主植物に対しての大きな被害を与えているほか、2022 年を最後に発生都府県数は増加していないものの、発生都府県内において発生範囲が拡大していることを踏まえると、未発生道府県への侵入が懸念されているため、注意喚起と、防除、早期発見の徹底の依頼がありました。

つきましては、貴管内の市区町村並びに各保育所、認定こども園等に対して、この内容について周知していただきますようお願いいたします。

【本件についての問合せ先】

●保育所及び地域型保育事業並びに認定こども園について
こども家庭庁成育局保育政策課企画法令第一係

TEL：03-6858-0058

●認可外保育施設について

こども家庭庁成育局保育政策課認可外保育施設担当室指導係

TEL：03-6858-0133

6 消安第 1438 号
6 林整研第 107 号
環自野発第 2405282 号
令和 6 年 5 月 28 日

こども家庭庁成育局保育政策課長 殿
こども家庭庁成育局保育政策課
認可外保育施設担当室長 殿

農林水産省消費・安全局植物防疫課長
林野庁森林整備部研究指導課長
環境省自然環境局野生生物課長
(公 印 省 略)

クビアカツヤカミキリに対する注意喚起等の依頼について

平素より外来カミキリムシ類対策に御協力をいただき感謝申し上げます。

外来生物法に基づく特定外来生物に指定されているクビアカツヤカミキリ (*Aromia bungii*) は、国内では 2012 年に愛知県で発見されて以降、2024 年 4 月末の時点で 13 都府県において発生が確認されています。

本虫については、街路樹や生産園地等におけるサクラ、ウメ、モモなどの寄主植物に対しての大きな被害を与えているほか、2022 年を最後に発生都府県数は増加していないものの、発生都府県内において発生範囲が拡大していることを踏まえると、未発生道府県への侵入が懸念されます。

本虫は、5 月から 9 月にかけて、

- ①幼虫の活動が活発になることにより被害樹からフラスが排出されること
- ②成虫が羽化して被害樹から脱出すること
- ③成虫が産卵した卵がブラックライトの活用により見つけやすいこと

から、発生や侵入の確認がしやすくなります。

貴省庁におかれましては、関連部局や都道府県の貴省庁関係部局等に対して、下記の注意喚起等をしていただくようご協力をお願いいたします。

記

- 1 クビアカツヤカミキリが発生している都府県においては、別紙 1 を活用し、クビアカツヤカミキリのまん延防止のための適切な防除対策等を講じること。特に貴省庁管轄の土

地、直轄施設等においては、被害樹の伐採等により、クビアカツヤカミキリのまん延防止を図ること。

- 2 クビアカツヤカミキリの発生していない道府県においては、別紙2を活用し、クビアカツヤカミキリの発生が疑われる場合には関係機関に通報するなどして、早期発見の取組を講じること。

<連絡先>

農林水産省消費・安全局植物防疫課防除対策室国内防除1班
〒100-8950 千代田区霞が関1-2-1
担当：中園・鈴木
直通：03-6744-9644

林野庁森林整備部研究指導課森林保護対策室
〒100-8952 千代田区霞が関1-2-1
担当：伊藤、本間
直通：03-3502-1063

環境省自然環境局野生生物課外来生物対策室
〒100-8975 千代田区霞が関1-2-2
担当：田中・吉田
直通：03-5521-8344

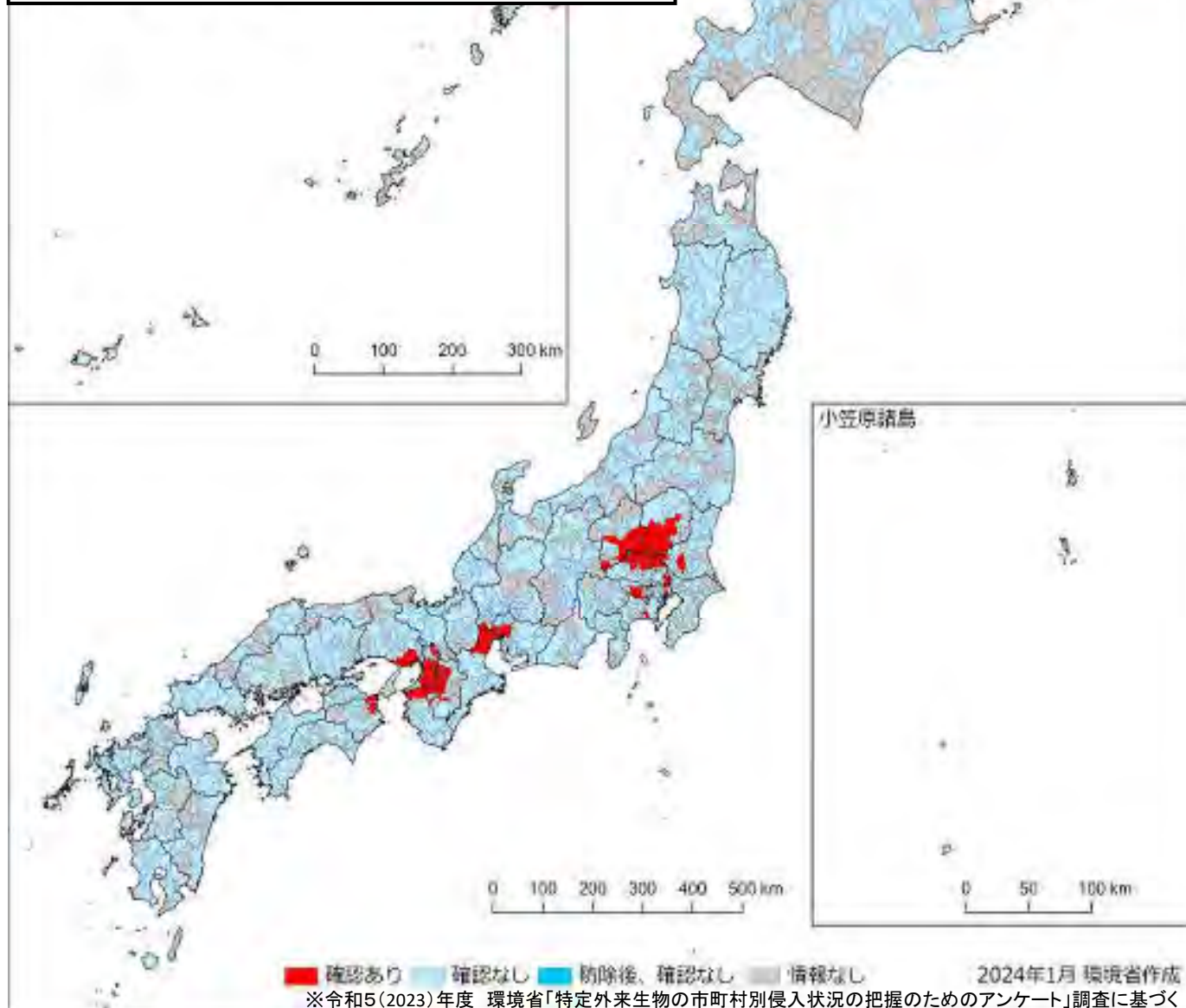
(参考) クビアカツヤカミキリの防除方法について、森林総合研究所や既に侵入が確認されている自治体において以下の防除対策マニュアル等が策定されております。

- ・国立研究開発法人 森林研究・整備機構森林総合研究所「クビアカツヤカミキリの防除法」
<https://www.ffpri.affrc.go.jp/pubs/chukiseika/documents/5th-chuukiseika12.pdf>
- 同「クビアカツヤカミキリはすぐそこに」リーフレット
<https://www.ffpri.affrc.go.jp/pubs/chukiseika/documents/leaflet.pdf>
- ・栃木県「クビアカツヤカミキリ防除対策マニュアル」
<http://www.pref.tochigi.lg.jp/g04/kannkyou/kubiakatsuyakamikiri.html>
- ・埼玉県環境科学国際センター「サクラの外来害虫“クビアカツヤカミキリ”被害防止の手引」
<https://www.pref.saitama.lg.jp/cess/center/kubiaka.html>
- ・東京都「クビアカツヤカミキリ防除の手引き（2023年3月）」
https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/nature/animals_plants/400100a20191204115758336.html
- ・大阪府立環境農林水産総合研究所「クビアカツヤカミキリ防除対策の手引書」
<http://www.pref.osaka.lg.jp/midori/seibututayousei/kubiaka.html>
- ・古河市「クビアカツヤカミキリ防除マニュアル」
<https://www.city.ibaraki-koga.lg.jp/material/files/group/21/kubiakabouzyo.pdf>

【お願い】クビアカツヤカミキリの侵入に警戒を！！

クビアカツヤカミキリの発生地域
(市町村単位)

環境省HPから引用、2024年1月末現在



2012年に愛知県で発生が確認されて以降、2024年4月末までに**13都府県に発生が拡大**しており未発生県への侵入が懸念されています。

万が一に未発生県に侵入した場合、**定着を防ぐためには早期発見・早期防除が重要**です！

クビアカツヤカミキリの幼虫(フラス)や成虫の特徴。

裏面へ

クビアカツヤカミキリの特徴

①幼虫(フラス)の特徴(フラスがよく見られる時期:5月~9月)

- ▷寄主植物:**サクラ、モモ、ウメ、スモモ**など
- ▷幼虫は**フラス**(幼虫のフンと木くずが混ざったもの)を**樹から排出**します(右図参照)。
- ▷木の内部を食い荒らして、加害された木は衰弱し、**やがて枯れて**しまいます。



クビアカツヤカミキリの幼虫

クビアカツヤカミキリのフラス



提供:(国研)森林研究・整備機構 森林総合研究所

②成虫の特徴(発生時期:5月末~8月)

- ▷全体的に光沢のある黒色で**胸部(クビの部分)が赤い**
- ▷体長:3~4センチ(触角は、含まない)
※見つけた際は、できるだけ踏みつけるなど**その場で駆除**してください。
(生きたまま持ち運ぶことは**外来生物法違反**となります。)
- ▷成虫が樹に**産卵した卵は、ブラックライトを照射すると発光**し、簡単に発見することができます。

クビアカツヤカミキリの成虫

提供:(国研)森林研究・整備機構 森林総合研究所



クビアカツヤカミキリの卵に対するブラックライトの照射

提供:栃木県農業試験場 研究成果第42号



①~②の発見があった場合

管轄する**地方農政局**や**地方環境事務所**まで**情報提供**をお願いします。